

2月

広報

しろうわ

平成23年(2011)

No.500

主な内容

■第53回昭和村成人式P2

■いのちのフォトコンテスト結果発表...P4

■広報「しろうわ」が発刊500号...P5

「卓上の熱き戦い」

村体育協会が主催する第43回ピンポンフェスティバルが2月6日、社会体育館で開催されました。

大会には、57チームおよそ420人が参加。卓上で熱戦を繰り広げました。



the most beautiful
villages in japan

昭和村
群馬県

成人の自覚を胸に 88人が新たな門出



決まってるね！



はい、チーズ！



華やかな振り袖に身を包む新成人

第53回昭和村成人式が1月9日、公民館多目的ホールで盛大に開催されました。

今年成人式を迎えたのは88人。

華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人77人が出席した式典では、加藤村長が「みなさんにはこれから日本を、昭和村を支えていく大きな力になっていただくため、広く世界に目を向け、情熱を持って若い力を大いに発揮してください」と式辞。

青春メッセージでは、木村隆介さんと篠田真澄さんが、それぞれ新成人を代表して決意を述べました。

式典後に催された茶話会では、中学校時代の恩師のスピーチやビンゴゲームが行われ、新成人の皆さんは友人や恩師との再会の喜びに笑顔を見せながら思い出話に花を咲かせていました。

青春メッセージ (抜粋)

感謝の気持ちを忘れずに

みなさん、こんにちは。こうして同級生同士で顔を合わせていると中学校を卒業してから5年も経つなんて感じはしませんよね。私たちが充実した日々を送っていたからではないでしょうか。部活動や受験勉強、様々な思い出が蘇ってきます。僕は、成人という節目にみんなで集まったこと



木村 隆介さん (大堀)

をとても嬉しく思います。今日、僕たちは成人式を迎え大人の仲間入りをするわけですが、自分を見失わずに若者らしく一日一日を大切にしながら社会に貢献できるように努力していきたいと思えます。最後になりますが、僕たちをずっと見守ってくれている両親やお世話になっている人への感謝の気持ちを忘れずに、新しい扉を開いていきたいと思えます。この先、辛いこともたくさんあると思いますが、そんな時こそ、今日集まった大切な友人たちがいるのだということを思い出して頑張って行きましょう。

人とのつながり大切に

平成2年生まれの私たちも、いよいよ二十歳という年齢を迎えました。

この中には今現在、すでに社会人として社会に出ている人、春から社会人になる人、1年後2年後に社会人になる人、それぞれいると思いますが、みなさんはこれまで以上にこれからもっとたくさん



篠田 真澄さん (常木)

の人と出会うと思います。そして様々な経験をし、たくさんのごことを学ぶと思います。そういう中で一つ一つの出会いを大切に、成長していつてほしいと思います。ですが、忘れないでほしいことがあります。それは、これからの出会いはもちろんですが、今までのつながりも大切にしたいということです。特に今ここにいる人たちとのつながりはいつまでも大切にしたいです。最後に、今までお世話になったすべての人たちに心から感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

祝 昭 和 村 成 人 式



成人のまなざし



再会を祝して乾杯！



盛り上がったビンゴゲーム

新成人を紹介（敬称略）

▶永井下…関上恵理、藤井聖美
 ▶永井上…野口美樹、諸田大輔、諸田紀彬 ▶入原上…堤洋美 ▶入原下…栗原慎、堤麻里奈、堤実咲、堤百子、諸田悠衣 ▶藤井…千木良翔太、藤井真衣茄、星野晶緒、松井友樹 ▶根岸…倉澤知佳、倉澤友弥、竹之内涼 ▶鎌沢…澤浦真梨子、向田真理、綿貫由佳 ▶森下上…廣田有李絵 ▶森下中…浅本翔、加藤知弥、諸田優人 ▶森下下…生方達也、角田理恵、綿貫泰 ▶入沢…阿部望実、諸田秀美 ▶三ツ谷…大野詩歩、岡田美里、高橋真央、村上晃司 ▶椽久保北部…鈴木智恵、高橋千秋 ▶吹張…石井萌理、高橋知世、竹之内遥、塚本美咲、堀美雪 ▶宿…加藤裕紀子、高橋杏介 ▶中宿…加藤佑香 ▶中内出…加藤和馬 ▶常木…篠田真澄 ▶滝寺…鈴木貴大

▶南内出…石井康成 ▶上内出…高橋茂喜、林洋平、笛木浩晃 ▶滝久保…大河原咲絵、竹澤愛梨、林駿成 ▶池原…小菅智英美、林友子 ▶生越…熊谷信一、星野拓志 ▶中野下…小沼淳、星野菜穂、吉澤大 ▶中野上…阿部桜、江田彩香、根岸茜、林沙耶佳 ▶長者久保…伊藤友香 ▶大河原…金子睦実 ▶追分…石井孝和、加藤潤、見城貴幸 ▶赤谷…木村沙也華、松崎智史 ▶赤城原第一…三代奈津美、諸田雄二 ▶赤城原第二…大塚匠、七五三木郁江 ▶松ノ木平第一…瀬下侑子 ▶村外…狩野卓也、狩野知美、木村隆介、小林みゆき、佐藤雄大、林駿一、平松優理、松井愛、森啓、諸田和己、横坂真梨奈

手作りの成人式を企画

今回の成人式を企画した成人式運営委員。当日の司会進行なども行いました。

▶同委員の皆さん（敬称略）…石井康成、加藤和馬、竹之内涼、千木良翔太、綿貫泰、石井萌理、塚本美咲、堤百子、角田理恵、堀美雪、諸田悠衣



成人式企画運営委員メンバー

「いのち」のフォトコンテスト結果発表

昭和村「いのち」のフォトコンテストの表彰式が1月16日、公民館多目的ホールで開催されました。

このフォトコンテストは、地域自殺対策緊急強化事業の一環として行われたもの。人と人のふれあい、動物や植物など「生きていく」ことの素晴らしさから「いのち」の大切さを感じるものをテーマに、昨年11月15日まで作品募集が行われ、応募総数62点の中から8点の受賞作品が選ばれました。

同事業の講演会と同時開催となった表彰式では、受賞作品をスクリーンに映し出し、会場を訪れていたおよそ200人の前で紹介。受賞者には、加藤村長より賞状が手渡されました。



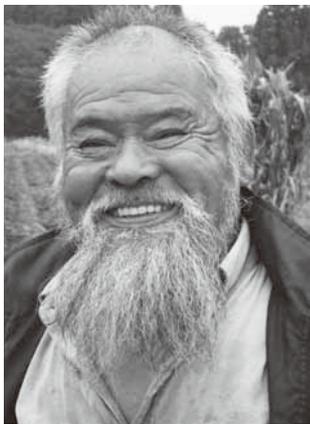
賞状を受け取る受賞者



優秀賞
藤井里美



最優秀賞
角田侃男



昭和中学校賞
林孝志



健康賞
真下美月



優良賞
高橋雄作



大河原小学校賞
菅沼亮太



南小学校賞
関上小百合



東小学校賞
馬場光雄

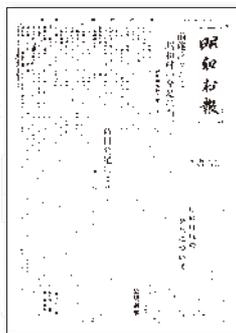
広報しょうわは 発刊500号を迎えました



第100号

(昭和52年9月号)

1色刷りのA4版で6ページ。内容は敬老特集・お知らせなど。



第1号

(昭和39年5月号)

タブロイド版で2ページ。内容は予算概要・人事異動・お知らせなど。

広報しょうわ第1号が、昭和39年5月1日に発行されて以来47年目の今年、たくさんの方々の支えのもと、今月号で発刊500号を迎えることができました。

皆さんに
支えられて500号



第400号

(平成14年11月号)

平成14年4月から現在と同じ4色刷りに。内容は特集「残したい、この自然」など。



第300号

(平成6年7月号)

平成2年1月号から2色刷りに。内容は「昭和村老人保健福祉計画」を策定など。

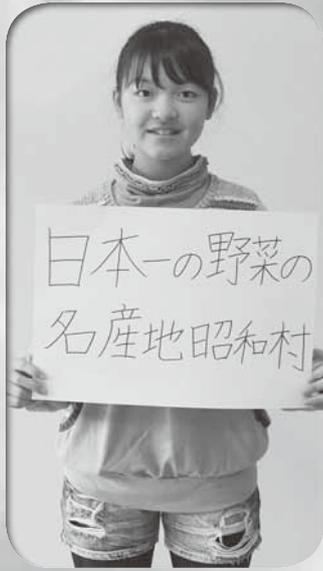


第200号

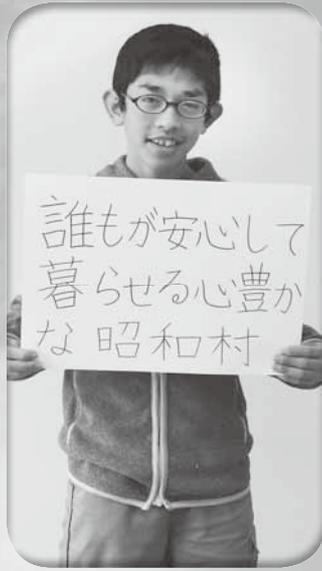
(昭和61年3月号)

1色刷りのA4版で8ページ。内容は特集「伸びる医療費保険税を考える」など。

児童・生徒に てほしいか聞きました



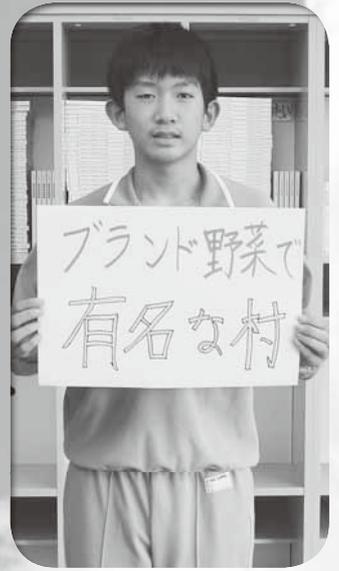
東小6年
石井 千晶さん



東小6年
関上 洋右君



昭和中3年
高橋 里奈さん



昭和中3年
飯塚 新也君



中央が臼木さん



臼木 英幸さん(赤谷)
183号(昭和59年10月号)

あの時の写真

覚えていますか？

広報しようわの表紙や紙面を飾ったお二人に再び登場してもらいました。

表紙を飾った「ぼくのかぞく」でご家族とともに登場。

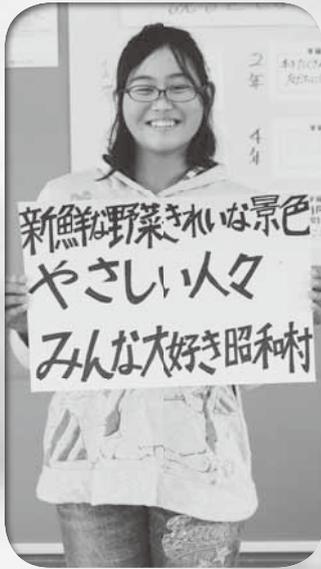
写真を撮った時のことはあまり覚えてないですが、広報に載ったという記憶があります。当時は小学校5年生…今こうして見ると、とても懐かしいですね。

子供心に「家の手伝いをしなきゃ」って気持ちがあつて、学校から帰ると野菜を入れるダンボール箱の組み立て作業を毎日のように手伝っていた事をよく覚えてます。

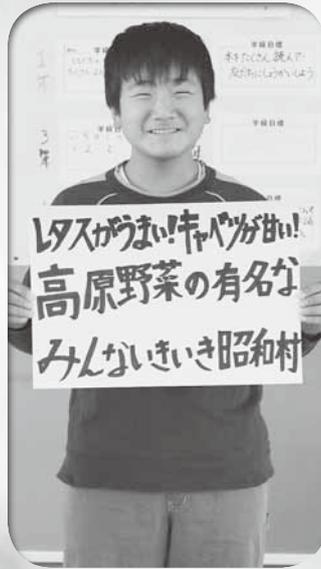
昔は人の手で行っていた作業も、今では機械化が進んで農作業の内容もだいぶ変わりましたね。

この頃から将来は農業をしたいと思っていて、今はほうれん草の栽培などを中心に農家として頑張っています。

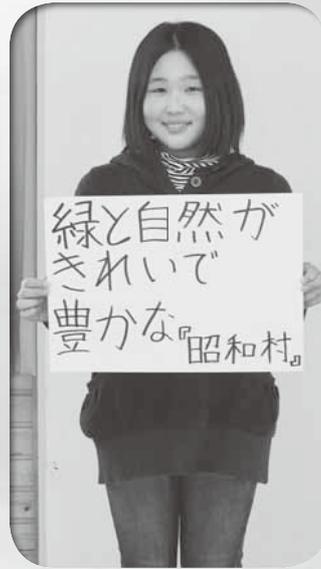
村の将来を担う 昭和村がどんな村になっ



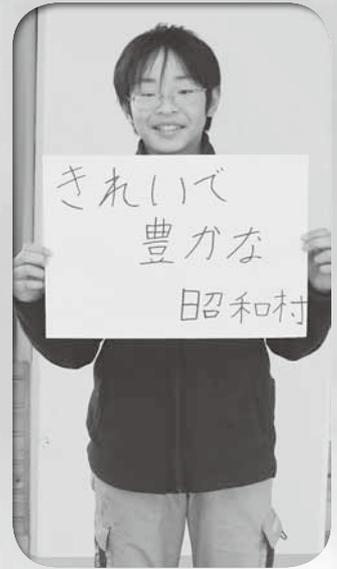
大河原小6年
関上 小百合さん



大河原小6年
根岸 明人君



南小6年
稲垣 さくらさん



南小6年
諸田 尚也君

第1号が昭和39年に発行されて以来、行政と住民をつなぐパイプ役として皆さんに信頼され、親しまれる広報紙を目指してきました。

500号発刊に至るまでには、皆さんから数え切れないほどのご協力をいただきました。

た。ありがとうございます。今後も皆さんのご協力をいただきながら、見やすく皆さんの笑顔がたくさん登場する、より親しまれる紙面を目指して制作していきます。これからも「広報しようわ」をよろしく願います。

より親しまれる広報紙を目指して



左端が諸田さん

大会には指揮者で出場したんだけど、すごく緊張した。あんなに緊張したのは結婚式の時以来かな。プレッシャーは大きかったけど、操法員だけじゃなくて、団員が一丸になって頑張った大会だったね。消防団にはこれからも予防消防に努めて、みんなの安全な暮らしを守るために頑張ってくださいね。



諸田 政樹さん(森下中)
239号(平成元年6月号)

紙面の利根沼田ポンプ操法競技大会で登場。

22年前だからこの時は34歳かな。当たり前だけど、こうして写真を見るとやっぱり若いね。

練習は雨の日もやったしきつかったけど、第一分団が初めて郡大会で優勝した大会だったからすごく嬉しかった。良く覚えているよ。

新年を祝い賀詞交歓会

村主催による新年を祝う賀詞交歓会が1月10日、行政関係者や村内企業関係者、

民館多目的ホールで開催されました。主催者あいさつで加藤村長は「村民が

自信を持つて誇れるような村づくりのため、皆さまのご指導とご協力をお願いいたします」とあいさつ。

式典では、内閣総理大臣賞を受賞した「朝な朝」など3点の絵画を寄贈された塚越仁慈さん(永井上)、村の子どもたちのために多額の寄付をされた木村武夫さん(赤城原第一)に感謝状を贈呈。また、

広州アジア大会のフエンスング女子フルーレ団体で銀メダルを獲得した吉澤千恵さん(池原)に表彰状が贈呈されました。そのほか村舞踊協会による見事な舞いが披露され、会場から大きな拍手が起っていました。



新年を祝い万歳三唱



新年のあいさつをする加藤村長



感謝状が贈られた塚越さん

決意新たに消防団が出初式

昭和村消防団(竹吉弘行団長)では1月8日、多目的屋内運動場で出初式を行いました。

午前10時から行われた式典には、団員や役員、来賓などおよそ130人が出席。

新年のあいさつで加藤村長は「本村の消防は、竹吉団長を中心に地域に密着した活動が展開され、その機能が十分に発揮されており、消防団員の皆さんのためまぬ努力に深く感謝します」と式辞。

次に、竹吉消防団長が「村民の安心・安全な暮らしを守るため、今後もますます消防団活動に取り組んでいきたい」と

決意を述べました。

その後、来賓の方々からの激励の言葉を受け、出席した団員たちは地域防災の要として、今年一年の決意を新たにしています。

また同日、各分団では火防周りや防火水槽の点検清掃などが行われました。



決意を述べる竹吉団長

また同日、各分団では火防周りや防火水槽の点検清掃などが行われました。



決意を新たにす消防団員

熊谷誠さんが

農林水産大臣表彰

平成22年度群馬県統計大会が1月21日、群馬会館ホールで開催され、村統計調査員の熊谷誠さん(生越)に農林水産大臣表彰状が贈られました。

熊谷さんは平成9年から村統計調査員として、永年にわたり農林業センサスや国勢調査などの各種統計調査に取り組んでこられ、統計の普及啓発、発展に尽力されたことが高く評価されたものです。

表彰に際し、熊谷さんは「今後も地域の皆様のご協力をいただきながら、統計調査を円滑に行って行ければ」と話していました。



表彰状を手にする熊谷さん



自身の経験を語る萩原さん

自殺予防事業で萩原さん・藤田さんが講演

俳優の萩原流行さんと女優の藤田弓子さんを招いた講演会が1月16日、公民館多目的ホールで開催されました。

これは、本村における自殺予防の推進を図るために行っている地域自殺対策緊



講演を行う藤田さん

急強化事業の一環として開催したものです。はじめに、萩原流行さんが「誰でもかかるうつ病」と題して、およそ1時間におたり講演を行いました。萩原さんは「うつ病は他人事ではなく、誰にでもかかる可能性がある。うつ病になった人は自分の話を聞いてくれる人や見守ってくれる人がいるだけでとても力になり救われる。優しくして欲しい。」と20年前からうつ病を患っている自身の経験をもとに講演。

その後、藤田弓子さんが「いくつになっても旬」と題して講演。訪れた来場者200人が講師2人の話に耳を傾けていました。

老人会が

小正月の飾り付け

村老人会(竹内芳茂会長)では1月11日、有志の方とともに村総合福祉センター「昭和の湯」大広間やデイサービスセンター、ふれあい館に小正月の飾り付けをしました。

これは、昭和の湯を訪れた人やデイサービスを利用している人たちに喜んでもらおうと毎年行われているもので、今年で11年目を迎えます。

作業には老人会会員や有志ら9人が参加。ミズキの木に米粉を使った手作りの紅白のまゆ玉やひょうたんなどを飾り付けました。



飾り付けを行った皆さん

給食を味わい理解を深める

村給食センターでは1月25日から27日までの三日間、学校給食の試食会を開催しました。

これは1月24日から30日までの「全国学校給食週間」にあわせ、地域の人たちが安全でおいしい給食を試食し、学校給食に対する理解と関心を深めてもらうと、同センターが実施しており、今年で3回目を迎えます。

参加者は一食分の給食費260円を支払い、普段中学生が食べている給食を試食。三日間で延べ93人が訪れ、普段食べる機会のない給食を「美味しい!」と味わっていました。



給食を試食する参加者

このほか、給食センターの栄養士が学校給食の歴史や学校での学習会などの取り組みについて紹介し「ぜひ給食を食べたことをご家庭の食卓で話題にしてください」と参加者に語りかけていました。



給食について説明を受ける参加者

今月のイチオシ



KAGEROU

齋藤 智裕 (著)
ポプラ社

主人公は終末の場所へと向かう。そこで、彼は一つの儚き「命」と出会い、かつて抱いたことのない愛することの切なさを知る。哀切かつ峻烈な「命」の物語。



池上彰の学べるニュース3

池上彰 (著)
海竜社



借りぐらしのアリエッティ

メアリー・ノートン (原作)/宮崎駿 (脚本)
徳間書店



アリアドネの弾丸

海堂 尊 (著)
宝島社



はやぶさ、そうまでして君は

川口 淳一郎 (著)
宝島社

公民館図書室利用時間
月曜日・金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。このほかにも、たくさん楽しい本が皆さんを待っていますので、ぜひご利用ください。



本とハッピー

交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課 広報統計係 ☎24-5111 (内線141)

二人三脚で

50年

「家族で過ごせる幸せ」



眞下 安子 (77歳) 森下中
治子 (78歳)
(昭和36年1月28日入籍)

「経ってみればあつという間だった50年」そう振り返るのは眞下安治さん・専子さんご夫婦。「いろいろなき事があったけど、長いようで短かったね」と言います。

昭和28年から久呂保郵便局に務めていた安治さんは、「務めだした当時は、バイクなんてなかったから郵便物を自転車で配っていた。雪の降る冬場は歩いて広い範囲を配っていたから、大変だったね。特に年末年始は年賀状の配達があるから、明るいうちには帰ってこれなかったよ」と当時を振り返ります。

現在は息子さん夫婦、娘さんと一緒に7人暮らし。「家族みんなで食卓を

囲んで、にぎやかに夕食を食べられるのがとても楽しいし幸せ」と2人は微笑みます。

専子さんは、「毎年お互いの兄弟たちと一緒に2人で旅行をしたり、近所の友達とお茶を飲むのが楽しみ」と楽しそうに話します。

円満の秘けつを尋ねると「喧嘩をすることもあ

るけど、お互いに言いたい事を言い合うこと」と言います。

これからについては、「かわいい2人の孫にこれからもずっと元気でいてね」と言われているので、孫のためにも健康に気をつけて楽しく過ごしていければ」と笑顔で話してくれました。



拝啓 昭和村…

このコーナーでは、村出身者や村にゆかりのある方からの村への思いやメッセージを紹介します。



ほそや 細矢 かずお 和男さん(83歳)

出身：群馬県高崎市
在住地：同上
職業：経営コンサルタント
村ふるさと大使
趣味：ゴルフ、漢詩作り

私はふとした縁がもとで昭和村を訪れるようになり、今では一年に二十回以上参ります。人間一人では生きられません。私達が生まれて母親との出会いから始まって夫婦家族はもちろん一般社会でも出会いがあり、縁が生まれ信頼となり絆となつてたくさんの人々の支えの中で生き、仕事も成り立って居ります。ですから私も昭和村の方々がかげがえのない母なるふるさとの大地をこよなく愛し先人の偉業を固く心に秘めてそれぞれの立場の中で一歩一歩着実に前進している姿に深い感動と敬意を感じており、訪れるたびに好きになります。

来るたびに旬菜館に行き心のこもった野菜と必ずトマトジュースを二本買います。これは無くなると次に訪れる目安になるからです。旬菜館は暖かい人情と交流の凝縮があるので昭和村がより好きになる原動力です。

村民の皆さまお一人お一人が、村を愛し想う同じ心の結果と継続を次代を背負う子どもや孫が誇りを持って受け継いでいくことを固く信じます。

「昭和村バンザイ！」

次回登場者紹介

一番の親友です。柔道部で一緒でした。



やまご 山後 りゅうじ 龍二さん
(22歳・中内出)

仕事と0278

高校を卒業して、家業を継ぐため建築の専門学校へ行きました。専門学校で行ったヨーロッパの建築を、約一ヶ月かけてめぐる研修旅行は自分にとって、とても大きな経験となりました。その経験を家業に活かしていきたいと思っています。

今は建築士の資格も取得することができ、後は経験を積み、早く一人前になれるように頑張りたいと思っています。

自分は昭和村が大好きです。一生地元で暮らしていきたいです。それには理由があります。自分を育ててくれた両親、自分を今まで成長させてくれた人たち、何でも言い合えて、ともに成長してきた仲間たち、そんなみんなと一緒に人生を歩んで行きたいからです。

0278最高！ Y最高！

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
次回の登場者は、戸部 篤さん(22歳・追分)です。



一年の無病息災を願って

大河原地区(高橋光夫区長)では1月14日、同地区住民センター東側の畑でどんでん焼きを行いました。

やぐらの周りには各家庭で持ち寄ったお正月飾りやだるまが積まれ、午後4時に点火。勢いよく燃え上がる炎とともに白い煙が立ち昇りました。

集まった人たちは、どんでん焼きの火で体を暖めながらもちを焼き、一年の無病息災を願いました。

また、会場ではもち投げが行われたほか、甘酒やみかんなどが振る舞われました



どんでん焼きの火でもち焼き

寒稽古の成果を披露



一瞬の間をつく鋭い一撃

村剣道部(渡邊健一郎部長)主管の第34回村民剣道大会が1月23日、昭和中学校剣道場で開催されました。

同部では大会に先立ち1月17日から22日までの6日間、寒稽古を実施。20人の剣士たちが参加しました。

大会では一瞬の間をつく鋭い太刀筋や激しい打ち合いをみせるなど、子どもたちは寒稽古の成果を競い合いました。

～第34回剣道大会結果～ (敬称略)

種目	優勝	準優勝	第三位
無防具の部	涌井 優太	—	—
小学生部 A	渡辺 訓史	竹吉 功成	宮原 北斗 小野 恭平
小学生部 B	小野 成美	渡辺 匠	加藤 祐輔
中学生男子部	林 雅人	青木 涼	吉野 弘人 小林 千尋
中学生女子部	梅沢 美咲	熊谷 瑞奈	—

鍛えた技の応酬

村柔道部(兵藤武志部長)では1月17日から22日までの6日間、寒稽古を実施しました。参加したのは保育園児から中学生まで32人。

また、1月23日には第32回柔道大会を開催。参加した保育園児から中学生までの児童生徒が、寒稽古で鍛えた技の成果を発揮し、緊迫した試合を繰り広げていました。

～第32回柔道大会結果～ (敬称略)

種目	優勝	準優勝	第三位
幼児の部	栗原 光佑	—	—
小学生	低学年男子部	君田 浩気	竹内 大和 栗原 拓真
	低学年女子部	青木 美優	—
	高学年男子部	澤浦 賢治郎	小室 豪太 加藤 勇人
	高学年女子部	小方 静流	七五三木 茉那
中学生	1年生男子部	原澤 豪志	青木 仁 反町 将太
	2年生男子部	綿貫 将也	林 直樹
	女子部	遠峯 加奈	石井 花苗 保坂 実生



決まるか一本!

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

大切な家族への想いを発表



優秀作文に選ばれた12人の児童・生徒と家族の皆さん

第29回「わたしと家族」作文発表会が1月22日、公民館多目的ホールで開催されました。

発表会では、村内各小中学校から優秀作文に選ばれた12人の児童生徒に表彰状が手渡されたほか、家族への花束の贈呈、優秀作文の発表が行われました。

表彰を受けた12人の児童生徒は壇上で家族を隣に、大切な家族への日ごろの想いや感謝を綴った作文を発表。会場に集まった人たちは、子どもたちの胸に秘めた想いに静かに耳を傾けていました。

表彰者は次のとおり(敬称略)…▶東小 横坂粽子、飯塚菜々 ▶南小 堤梨乃、保坂駿介、七五三木茉那、竹之内綾音 ▶大河原小 星野愛萌、石井伶汰 ▶昭和 横坂豪大、真下美樹、後藤春香、長谷川睦美



優秀作文の12人を表彰



家族へ花束の贈呈



家族を隣に作文を発表

インディアカで熱戦

村インディアカ協会(綿貫誠治会長)主管の第15回インディアカ大会が1月22日、社会体育館で行われました。

大会では女子の部に7チーム、混合の部に16チーム、およそ130人が参加し熱戦を繰り広げました。

インディアカは1チーム4人で行うバレーボールに似た競技。赤い羽根の付いたインディアカボールを相手コートに打ち合います。

大会結果 ▶女子の部 優勝：フレンズ、準優勝：フレンズA、第三位：くれそんA ▶混合の部 優勝：常木F、準優勝：フレンズB、第三位：常木C



熱戦を繰り広げる参加者

カモシカの頭数調整を実施

村では農作物の鳥獣被害対策として1月23日、2月7日の両日、村猟友会(加藤年之会長)の会員が参加して、カモシカの頭数調整を実施しました。

村ではカモシカによる農作物被害が年々深刻化していることを受け、カモシカ保護管理計画を策定。文化庁より許可を受け、村内全域を対象に頭数調整を行っています。

今回の頭数調整では15頭のカモシカを捕獲しました。また、同会では今年度中、シカ24頭、イノシシ6頭、クマ3頭を捕獲しました。



頭数調整を実施した村猟友会の皆さん

静かな闘志を燃やして



およそ400人が熱戦を繰り広げた

村子ども会育成会連合会(綿貫昌明会長)主催による第41回上毛かるた大会が1月16日、東小学校体育館で開催されました。

大会には各地区の代表選手およそ400人が集まり、小学生低学年・小学生・中学生の各部で、それぞれ個人戦と団体戦が行われ熱戦を繰り広げました。

静かな闘志と緊張感が漂うなか、子どもたちは日ごろの練習の成果を発揮しました。

また大会で優勝した個人・団体の子どもたちは1月29日、村公民館多目的ホールで開催された郡大会に村代表選手として出場。小学生低学年個人では中村雄真君(常木)が、同団体では田岸大堀子ども会がそれぞれ優勝に輝き、2月6日に行われた県大会に出場しました。

また、小学生高学年個人では津久井華穂さん(大堀)が、同団体では三組子ども会が、中学生個人では堤世里菜さん(入原下)が、同団体では吹張宿子ども会がそれぞれ準優勝に輝きました。

～村子ども会上毛かるた大会結果～ (敬称略)

種目		優勝	準優勝	第三位
個人の部	小学生低学年	中村 雄真	堤 優佳	阿部野乃佳
	小学生	津久井華穂	石田 恵蓮	阿部奈々美
	中学生	堤 世里菜	飯塚 友規	吉澤 侑希
団体の部	小学生低学年	田岸 大堀	赤 城 区	森下中組
	小学生	三 組 B	三 組 A	森下中組B
	中学生	吹張宿 A	三 組 A	三 組 B



チームワークが重要な団体戦



緊張感が漂う個人戦

旬菜館に小正月飾り



店内に飾られた小正月飾り

農産物直売所「旬菜館」では1月10日、店内に小正月の飾り付けが行われました。

これは旬菜館の役員らにより飾り付けが行われたもので、今年で2回目となります。

ミズキの木に飾られた手作りの飾り付けが、買い物に訪れた人たちの目を楽しませていました。

藤井・宿地区で筋トレ認定式

藤井地区と宿地区で12月中、らくらく筋トレ体操上級の認定式が行われました。

藤井地区では12月21日、藤井住民センターに参加者11人が集まり認定式が行われました。

また宿地区では12月22日、宿集落センターで9人に認定証が贈られました。

藤井地区は毎週火曜日の午後1時30分から、宿地区では毎週月曜日の午後1時30分から、それぞれらくらく筋トレ体操に取り組んでいます。



藤井地区の認定式



宿地区の認定式

糖尿病予防教室を開催



食生活改善推進員の指導を受け食事を作る参加者

食生活改善推進員が主催する糖尿病予防教室が1月18日、村保健センターで開催されました。

これは、糖尿病に大きく係わる肥満やメタボリックシンドロームを予防するため、食生活の改善を推進することを目的に開催されたもの。

教室には、糖尿病の予防に関心のある方など14人が参加。食生活改善推進員が講師となり、糖尿病についての講義や糖尿病予防に役立つ食事の調理実習などを行いました。

4Hクラブがソリを寄付

村の青年農業者が組織する久呂保4Hクラブ(竹之内智史会長)では1月18日、村内各保育園にソリを寄付しました。

今回の寄付は、同クラブが「村の子どもたちのために何か出来ることはないか」という想いから寄付にいたったもの。

この日、各保育園を訪れた竹之内会長から、それぞれ園児たちにソリが手渡されました。

竹之内さんは「今後は子どもたちに農業に親しんでもらうための収穫体験なども行っていければ」と話していました。



ソリを手にする園児たち(子育て保育園)

村のお知らせ

役場 ☎24-5111
教育委員会 ☎24-5120
公民館 ☎〃

身体障害者 巡回相談を実施

保健福祉課 内線131

群馬県心身障害者福祉センターが巡回相談を実施します。相談はすべて予約制となりますので事前にお申し込みください。

■相談日 3月2日(水)

■相談時間 午前10時～12時

■場所 沼田市保健福祉センター

※障害が重いなどの理由により、巡回相談の会場へ行くことが困難な方については、ご自宅に訪問することもできますのでご相談ください。

■相談内容 身体障害者に関する各種の相談・補装具自立支援医療(更生医療)給付

要否判定

■持参するもの ①印鑑②身体障害者手帳

■申込期限 2月22日(火)

■申し込み・問い合わせ 保健福祉課福祉係

住基カードが 4月から有料に

総務課住民係 内線115

村では、住基カード(住民基本台帳カード)の利用促進のため、現在発行手数料を無料としています。4月1日より有料(一枚500円)となります。

なお、住基カードの発行手続きは役場総務課住民係で行っておりますので、詳しくはお問い合わせください。

3月7日(月)に 行政相談所を開設

総務課 内線111

行政相談は、国道・国税・登記など国の業務、国民年金・生活保護などについての苦情や意見を受けます。

相談を受ける行政相談員は総務大臣から委嘱された有識者です。お気軽にご相談くだ

さい。相談は無料、秘密は厳守します。

■開設日 3月7日(月)

■開設時間 午後1時30分～午後3時

■場所 公民館研修室

■行政相談員 後藤金松さん(大河原)

第29回 村民芸能祭を開催

教育委員会事務局 内線203

昭和村文化協会主催の第29回村民芸能祭を開催します。

■日時 3月13日(日) 午前9時30分～

■場所 公民館多目的ホール

■内容 舞踊、コーラス、カラオケなど

ワクチンの 接種費用を助成

保健福祉課 内線132

2月1日よりワクチンの接種費用の助成が開始されました。

■対象 ①子宮頸がん予防ワクチン 平成6年4月2日～

7年4月1日生まれの子

②ヒブワクチン 生後2か月

～5歳未満 ③小児肺炎球菌

平成22年分の確定申告のお知らせ

所得税の確定申告の受け付けは、2月16日(水)から3月15日(火)までとなっています。

期間間近になると大変混雑が予想されます。申告書はできるだけ早めに提出しましょう。

■受付期間 2月16日(水)～3月15日(火)
※土日祝祭日を除く

■申告会場 沼田税務署

■受付時間 午前9時～午後4時

■納期限 ①現金納付の場合 3月15日(火)
②振替納税の場合 4月22日(金)

昨年確定申告をした方で、税務署から「確定申告のお知らせ」(ハガキ)が届いている方は、そのハガキと「昨年の申告書の控え」を持参してください。「振替納税」を利用すると指定の預金口座から自動的に納税されますので、期限に遅れる心配がなく、

納税のために金融機関へ出向く必要がないなど、便利・安全・確実です。

◎申告相談を実施します

申告の期間中は、次の会場で、申告書作成のための相談を行います。

ぜひ、ご利用ください。

■相談期間 2月16日(水)～3月15日(火)
※土日祝祭日を除く

■相談会場 ①沼田税務署
②昭和村役場(2階委員会室)

■相談時間 ①沼田税務署 午前9時～午後4時
②昭和村役場 午前9時～午後4時

■問い合わせ 沼田税務署 ☎0278-22-2131(自動音声案内)または役場税務課 ☎0278-24-5111(内線120・121)

クイズ キャッチボール



■もんだい

広報しょうわ第1号が昭和39年5月に発行されて以来、今年で47年目。今月号は記念すべき月になりました。

それでは問題です。「広報しょうわ」は今月号で発刊「〇〇〇号」を迎えたいでしょうか？

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品=正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り=3月1日(火)。▶発表=「広報しょうわ」3月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ 住所(行政区も) 氏名・年齢 TEL 投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。	切手 3791298 昭和村大字糸井三八八 昭和村役場 企画課 広報統計係
--	---

▷1月号のクイズの答えは、「うさぎ」でした。応募総数は3通。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★真 下 和 幸 (49歳) 森 下 下
 ★小 宮 怜 姫 (4歳) 田 下 岸

ワクチン 生後2か月〜5歳未満

■助成内容 接種費用は全額公費負担のため自己負担はありません

■助成方法 対象年齢の方ばかりつけの医療機関などで予診表を記入し、ワクチンを接種してください

■必要なもの 母子手帳(※子宮頸がん予防ワクチンの助成対象となる方は保健福祉課より送付される予診表)

■注意事項 いずれのワクチンも強制されるものではありません。本人や保護者の希望にもとづく任意接種です。体調や環境などを考慮のうえ接種してください。

■問い合わせ 保健福祉課係

地域包括支援センターだより

知っておきたい悪質商法の
手口と対処法②

要警戒！地震災害に
便乗した悪質商法

大規模な地震の後には、地震災害に便乗した『点検商法』や『かたり商法』といった、自治体の職員や契約業者を装った手口の消費者被害が被災地だけでなく周辺地域でも発生します。

■事例
・家屋の無料点検だと言って床下を点検し「基礎にひびが入っている」「このままにしていると家が倒れる」等と言っ

て不安をあおり、不必要で高額な工事契約を結ばせたり、なかには、わざと設備を壊して工事契約を結ぶ業者もいます。

・水質の無料点検だと言い、コップに取った水道水に持参した薬剤を入れてわざと水を変色させ「水質が悪化している」と言いつつ、高額な浄水器を取り付けたりします。また、取り付けは低額でも高額なメンテナンス費用を請求してくる場合もあります。
 ※頼んでもないのに押しつけてきて、しつこく契約を迫る業者には注意しましょう。

◆◆ 広報 文芸 ◆◆

俳句

かけ大根甘味増しつつ細り 日向ぼこ老の語らい冬の蠅
 小林 仁作 藤井 三代子

木の葉髪染めて苦勞を隠す 冬の蠅押さへて妻の得意顔
 横坂 庄三 新木 武治

趣味あまた気の落ち着かぬ 落陽でも縁側ぬくし冬の蠅
 文化祭 金井 糸子 梅沢 まつ
 文字の上読むがごとくに冬 我老いしうごきも似たり冬の蠅
 須藤 澄子 杉木 哲二

短歌

ひと刷毛の雪を置きたる元 やうやくに金の成る木に花
 旦を穩しく朝の日はのぼり つけば良き年なるねと嫁の
 たり 板橋 きみ江 よろこび 堤 あさ江

独活の芽が伸びてきたぞと 笑ふこと少なくなりし高齢
 木の葉足す汗ばむ夫とハウ 者なれど輪投げは声出し笑
 スの中に 倉沢 美代子 ふ 諸田 義幸

屠蘇交はし炬燵囲みし三世 杖を置き屈まり道辺の草を
 代が目を輝かせたる今年の 抜く老婆の姿我の重なる
 抱負 堤 みゑ 和南城 きの江

炬燵などなくてくらする子 蒼白き日の出の前の赤城山
 等集ひ新年の鍋を夕べ楽し 泰然として吾を見てをり
 沢浦 芳枝 林 郁男



広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

お知らせ

地デジの準備
お急ぎください

◆デジサポ群馬

アナログ放送終了まで、残り5ヶ月となりました。地デジをご視聴いただくための、テレビやアンテナの準備はお済みですか。地デジ化でお困りの方で、世帯に直接訪問してのご対応をご希望される方には、デジサポ群馬が無料でお手伝いします。また、概ね65才以上の方や、障害をお持ちの方等で、ご自宅を訪問して、地デジ化についてのご説明や、ご相談を伺ったり、具体的な対応方法についてのご提案をご希望される方は、是非、デジサポ群馬の無料「戸別相談(訪問相談)」をご利用下さい。

詳しくは、デジサポ群馬または、総務省地デジコールセンターまでお電話ください。また、デジサポホームページ(<http://www.digisupo.jp/>)でもご案内しています。

10101

▼問い合わせ デジサポ群馬

☎027-202-1100

または、総務省地デジコール

センター ☎0570-07

「ご存じですか？」
自賠償のこと

◆国土交通省

自賠償保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており(自動車損害賠償保障法)、自賠償保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。

3月は自殺対策
強化月間です

◆県健康福祉部

群馬県では、毎年500人前後の方々が自ら命を絶っています。亡くなった方の多くがうつ病などの心の病を抱えています。2週間以上の不眠が、休日も含め毎日続く時は、うつ病のサインかもしれません。

募集

昭和の森
スタッフを募集

◆昭和の森

- ▼勤務場所 昭和の森ゴルフ場・山荘
- ▼募集職種 パート
- ▼募集人数 ゴルフ場・山荘ともに土日祝日働ける人を若干名
- ▼勤務内容 ①ゴルフ場 カート管理・バッグ積みおろし・清掃など ②山荘 厨房ホールスタッフ・ルームメイク・清掃など
- ▼賃金 時給800円
- ▼待遇 各種社会保険完備・正社員登用可能性あり
- ▼応募期限 3月末日
- ▼応募方法 電話連絡のうえ、履歴書に必要事項を記入、写真を添付し提出
- ▼申し込み・問い合わせ 昭

ません。早めにかかりつけのお医者さんや専門機関へ相談してみてください。早期に適切な治療を受け、多くの方が回復しています。周りの人から見ても、不眠の問題は気づきやすいものです。まずは「眠れてますか？」の一言から身近な方へ声かけをしてみてください。



おまわりさんからのお知らせ



◎事故多発！運転に十分注意しましょう◎

積雪や凍結により交通事故の多発が懸念されます。

運転技術や車の性能を過信せず、陸橋・下り坂・カーブでは事前に速度を落として十分車間距離を確保しましょう。

◎スキー・スノーボードの盗難防止◎

スキー場でのスキー・スノーボードの盗難が多発しています。

大切なあなたのスキー・スノーボードを盗難被害から守りましょう。



◎110番通報は警察への緊急電話です◎

110番通報は、すべて群馬県警察本部につながります。

事件や交通事故、もめごとやドロボー等に遭ったり、見たときにおかけください。

あわてず、あせらず、落ち着いてお話しください。

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの方は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。
◆日時：3月7日(月)、午後1時30分～4時 **◆会場**：役場会議室

こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。**◆日時**：3月4日(金)、午後1時30分～(事前に電話予約を)、**◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。**◆日時**：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時、**◆相談専用電話**：☎027-224-4480



今月の納期

固定資産税4期、国民健康保険税9期、介護保険料6期、後期高齢者医療保険料6期、保育料2月分、学校給食費2月分は、2月28日(月)が納期です。納期内納付にご協力ください。

わが村の人口

人口 7,701人 (+12)
 男 3,811人 (+9)
 女 3,890人 (+3)
 世帯数 2,312世帯 (+3)
 ※()内は前月比
 2月1日現在 (住民基本台帳人口)
 村の面積 64.17 平方キロメートル

和の森 〒379-1205
 群馬県利根郡昭和村川額35
 7314 ☎0278-224
 17172

◆自衛隊沼田地域事務所
**予備自衛官補
 採用試験を実施**

一般社会人や学生の方を予備自衛官補として採用し、教育訓練修了後、予備自衛官として任用する制度です。
▼受験資格 18歳以上34歳未満の人(※自衛官であった人は、自衛官であった期間が1年未満の人)
▼受付期間 4月6日(水)まで
▼試験日 4月15日(金)～18日(月)のうち1日が指定されます
▼問い合わせ 自衛隊沼田地域事務所 ☎0278-22314111

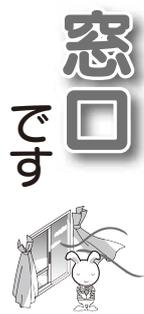


一口座振替がお得 国民年金保険料前納制度

国民年金には、一括して保険料を納めると割引になる「前納制度」があります。
 口座振替で1年分(または6か月分)の保険料を前納すると、現金で前納する場合よりもさらにお得です。1年分の保険料を口座振替で前納すると、年間3,780円が、6か月分では1,020円が、同じ月数の保険料を毎月納めた場合と比べて割引になります。「前納」を希望される方は、2月末日までに金融機関または年金事務所へお申し出ください。

また、口座振替には「早割」制度があります。これは、口座振替の指定日を納付期限より1か月早めることで、1か月当たりの保険料が50円割引になるお得な制度です。「早割」制度をご希望の方は、金融機関または年金事務所へお申し出ください。

「前納」または「早割」制度をお申し出の際には、①預貯金通帳、②預貯金通帳届出印、③基礎年金番号が分かるもの(年金手帳・国民年金保険料納付書など)をご持参ください。
 詳しい問い合わせは、渋川年金事務所 ☎0279-2211607まで。



窓口です

うぶぐえ
 1月届出分

□お誕生おめでとうございませう。
 大河原 紀陸 さん 3月27日生
 洋平 さん 12月27日生
 赤谷 金井 詩瑛奈ちゃん
 秀和 さん 12月29日生
 美加 さん 12月29日生
 田岸 中川 心菜ちゃん
 豊 さん 1月4日生
 愛子 さん 1月4日生
 鎌沢 見城 心輝くん
 達也 さん 1月7日生
 木実 さん 1月7日生
 大河原 後藤 悠斗くん
 信行 さん 1月15日生
 正子 さん 1月15日生
 中組 堤 楓賀くん
 登三男 さん 1月15日生
 こず恵 さん 1月15日生
 永井上組 石坂 呂維くん
 誠美 さん 1月20日生

根岸 向井 来良ちゃん
 由美子 さん 1月20日生
 松ノ木平 谷川 翔柁くん
 慎一 さん 1月21日生
 絢子 さん 1月21日生
 根岸 竹之内 明紗ちゃん
 知一 さん 1月24日生
 佳邦 さん 1月24日生

■ごめい福をお祈りいたします。
 中組 清水 熊次郎さん
 83歳 1月2日没
 中野下 小宮山 ぶかさん
 79歳 1月2日没
 赤城原 須藤 俊子さん
 80歳 1月3日没
 赤城原 諸田 フクイさん
 83歳 1月9日没
 赤谷 萩原 仙十郎さん
 87歳 1月16日没
 藤井 高橋 シンさん
 90歳 1月17日没
 滝寺 阿部 信子さん
 89歳 1月24日没
 三ツ谷 新木 良作さん
 68歳 1月25日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。